

春本番 草花の息吹 早春の朝日連峰



福寿草 3/16撮影



水芭蕉 4/2撮影



朝日連峰 3/8撮影

退任の挨拶

前鷹山地区自治振興会長

齋藤 隆司

雪が多く春の訪れを心配していましたが、雪解けが進み桜咲く季節はもうすぐです。

この度、自治振興会長を退任することになり、平成27年度から6年間大過なく務めを終えることができましたことは地区の皆さまのご協力のたまもので心から感謝申し上げます。

年度初めからコロナウイルス感染拡大予防のため、活動中止の事業が多くあり残念でなりません。しかし、地域づくり推進交付金を各地区で有効に活用し事業展開ができたことは喜ばしい限りです。

懸案でありました鷹山地区コミュニティセンターの改築について「調査費」が予算計上となり、建設に向けて一歩前進となったことは喜ばしいことです。

今後も皆さま方の地域づくりへのご協力をお願いし退任の挨拶といたします。

就任のあいさつ

鷹山地区自治振興会長 鈴木盛雄

あのしつかりと降った雪は思いのほか早く消え、春花が咲き田畑の耕作期がやってきました。皆様には新たな希望や期待とともに新年度をお迎えのことと存じます。

さて、この度、退任なされました前鷹山地区自治振興会長齋藤隆司様の後任として自治振興会長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

一昨年末から新型コロナウイルスの感染拡大防止が求められてきましたが、感染は終息を予感させるどころか、山形県内でも医療環境のひっ迫が危惧されるようになり、当町でも不安が高まっております。動き出そうとしているワクチン接種の効果が実感できる日はいつになるのでしょうか。このコロナ禍で求められてきた自粛社会は、結果として地域の人のつながりや生活文化を低下させてきたように受け止めています。このような状況の中ではどのような運営が求められるのか、今だからこそしなければならぬことは何なのかを考えなければなりません。ぜひ、このような時だからこそ細やかでも何か嬉しい話題をと願っております。

また、この度の総会資料に初めて「鷹山地区一つの区への検討」という文言が載りました。私の区に限れば、最大の課

題は住民として感じる「先細り不安」が消えないことであると考えておりますが、本自治振興会及びコミュニティセンターはその不安を解決するために努めることが求められており、その遠い将来の一つの選択肢ではあるかと受け止めております。しかしながら、現在、具体的な構想が浮上しているとか求められているわけでもありませんが、文言が記載されたこと自体が意味あることと捉えています。このことに関しては、急ぐことなく地域全体でその必要性和理解が図られ、成就する空気ができるまで待つことが必要と考えている段階です。

加えて、今年度はコミュニティセンター改築に向けて調査費が認められましたので、早急に建設委員会を設置して基本計画を作り実施設計化に向け動き出すこととなります。当然ながら町当局の全面的なご理解とご支援が不可欠でありますが、鷹山地区に必要な施設、これからの社会を背負っていく若い方々の意向を実現する施設づくりをめざして前進するときに思っております。

このように重要な時期に自治振興会長を仰せつかり責務の重さを感じておりますが、本地区が目標とする「共創精神で心豊かな明るい地域」をめざし、関係するすべての皆様方に支えていただきながら取り組んでまいれる所存でありますので、地域づくり活動へのなお一層の参加とご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度 鷹山地区自治振興会 活動報告

コロナウイルス感染拡大によりコミセンの利用自粛要請などで多くの活動が中止となりました。

7月の豪雨災害で河川の氾濫、水田へ土砂流入、道路の崩落など甚大な被害が発生しました。特に国道348号の滝野地内での崩落による通行止めでした。特に関道348号の滝野地内となりました。また、避難指示により細野、針生地区、萩野地区の一部の方々がコミセンに避難されました。

よりよい避難所運営を図るため鷹山地区避難所運営計画書を作成しました。

◎実施した活動

○健康づくり活動

元気わくわく教室、百歳体操

○社会体育振興会との連携

(パークゴルフ体験会、ぼっちゃ体験会)

○地域づくり推進事業

(滝野紅花畑整備、萩野新屋敷第2町内農道整備、萩野下山線町道整備、中山白鷹山祭礼登り旗作製、区長事務所整備、休耕田のわさび田への整備、鷹山地区令和3年カレンダー作製)

○広報紙の発行

○コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)

(簡易テント、机、いす、ワイヤレスアンプ、萩野獅子舞幕整備)

○拠点施設整備活動

(コミュニティセンター建設調査費が3月町議会で議決となりました。)

令和3年度 白鷹町介護予防教室事業 「元気わくわく教室」の案内

介護予防教室事業「元気わくわく教室」を行います。この教室では、体力・筋力向上と、認知機能低下防止のための体操を定期的に行います。

- ◎対象 65歳以上の方
(支援や介護が必要のない方)
- ◎場所 鷹山地区コミュニティセンター
- ◎期間 4月22日(木)から 週1回木曜日
※1年間通して週1回参加可能な方
- ◎時間 午前10時から11時
- ◎講師 ゆめスポしらたか「RO*KU」
- ◎利用料金 1回200円(送迎はありません。)
- ◎申込先 白鷹町地域包括支援センター係
電話 86-0112
(申込方法など説明します)

○いきいき活動(いどばた楽集会)

(野菜の台所、ストレッチ体操、手仕事教室、年越しそば打ち、みそ作り、廃食用油回収活動)

○安全、安心な地域づくり

(防犯パトロールの実施)

○地域資源を生かした地域づくり

(ほだ木の幹旋)

○各種団体への助成

○地域おこし協力隊

(7月から貴田洋介さんが着任し、ホワイトイーグルスの作業を中心に活動を行っております。)



コンディショニング ストレッチ教室

5月の予定

5月17日・5月31日



ご案内とお知らせ

お申込み・お問い合わせは
鷹山地区コミュニティセンター
電話 87-2502
FAX 87-2509



【白鷹東駐在所からのお知らせ】

今年の人事異動で小河豪巡查長が長井市「あやめ交番」へ異動し、高橋一弥巡查が配属となりました。高橋巡查は長井署に令和2年より着任しており長井署管内での異動となります。出身地は大石田町です。よろしくお願いたします。

白鷹東駐在所
85-2046



～みんなでご飯を食べる時間～

野菜の台所 (限定20食)

♪日時 4月30日(金) 正午～
♪場所 鷹山地区コミュニティセンター
♪会費 500円
♪対象 鷹山地区にお住まいの方
♪申込み 4月26日(月)まで



「端午の節句」と

「こどもの日」の違いとは？

「端午の節句」は奈良時代に中国から伝わった風習で、男の子の誕生や成長を祝う「男の子の節句」です。

「こどもの日」は「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ことを趣旨とし、「こども(男の子と女の子)とお母さんの日」です。

筆ペン・絵文字体験講座

講師／筆ペン絵文字～凜～金子由美氏

対象／老若男女どなたでも

定員／7名

会費／1,200円

日時／5月7日(金) 午後1時30分～

申込／4月30日まで コミセンへ



コミュニティセンターご利用の方へ のお願い

1. 必ず使用日誌にご記入ください。
2. 使用後は必ず清掃をしてお帰りください。
3. ごみはお持ち帰りください。
4. 火の元、戸締りの確認をしてください。
5. 夜間の使用は午後10時までとなります。時間を守って鍵を返却してください。以上のことにご協力をお願いいたします。

『いきいき百歳体操』を始めてみませんか？

いきいき百歳体操はいろいろな方ができるゆっくりとした運動です。ゆっくりと行うことで筋肉への刺激になり、また急激な血圧の上昇を防ぐことができます。

- ◎期日 毎週 水曜日
- ◎時間 午前10時～
- ◎場所 滝野交流館
- ◎申込先 鷹山地区コミュニティセンター

